



その時 あなたは どのように行動しますか

① 的確な情報を集める

自然災害が発生する危険性をいち早く察知する方法があります。災害発生時には、一人ひとりの判断が生死を分けることがあります。発生する前に、どのような状況か、避難する必要があるのか、情報を素早く的確に得ることで、自分自身や家族の命を守ることができます。災害の危険が迫った時には、広報車の音声や屋外スピーカーのサイレンのほかに、テレビやインターネットなどを利用し、さまざまな情報を得ることが可能です。普段から確認できるものもありますので、実際にどのような情報が確認できるのか、一度、ご覧になってみませんか。

携帯電話など



登別市防災メール

自然災害情報（緊急地震速報、大津波警報、気象警報など）や防災情報（避難勧告や避難指示（緊急）など）を携帯電話などへメール配信します。

次の二次元バーコードを読み取るか、専用ウェブサイト (<https://setvice.sugunai.com/noboribetsu/>) からEメールを送信し、登録することで、受信できます。



※登録は無料です。

※通信料は利用者の負担となります。

※なお、「登別市防災情報」の配信

は、平成30年3月をもって終了します。登別市防災メールの登録がお済みでない方は、登録をお願いします。

屋外スピーカー



市内62カ所に設置している屋外スピーカーから、緊急地震速報、大津波警報などの特別警報が発表された場合や、市が避難勧告などを発令した場合に、音声を放送したり、サイレンを吹鳴します。

なお、聞き漏らしたり、雨などにより、よく聞こえなかった場合などは、専用ダイヤル（☎050193）に電話することで、放送内容を確認することができます。

※通話料は利用者の負担となります。

広報車



災害の危険が迫っている場合など、広報車が地域を巡回しながら広報します。

テレビ



地上デジタル放送を視聴している場合、リモコンのdボタンを押下することで、最新の気象情報や防災情報を確認できます。

インターネット



緊急情報などをウェブサイトやフェイスブックに公開します。避難所の開設状況などについても確認することができます。

市公式ウェブサイト

気象警報・注意報（気象庁）

<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

発表中の各種警報・注意報を確認することができます。



また、5日先までに台風、低気圧前線などにより、警報級の大雨など

が予想されている場合も、地域ごとに確認することができます。

北海道土砂災害警戒情報システム（北海道）

<http://www.njwa.jp/hokkaido-saibou/sp/>

北海道内の土砂災害警戒情報や降雨情報などを確認することができます。



川の防災情報（国土交通省）

<http://www.river.go.jp/kawabou/jp/TopGaikyodo>

山間部などの雨量や川の水位などを確認することができ、浸水や洪水の可能性を確認することができます。



地震本部（地震調査研究推進本部）

<http://www.jishin.go.jp/>

日本各地の地震に関する情報を確認することができます。ほか、30年の間に大きな地震が起きる可能性を



予測し、公表しています。